

工則ノ積極的要求ノ多クハ他ノ同種工業ニ比シテ
賃銀低廉ナル方或ハ待選劣レル為トニシテ等シカ
ラシメントスルモノナリ之ヲ要スルニ昨年等々ノ
大部分ハ財界不況ニ直接間接原因スルモノナリト
云フベシ

次ニ管下ニ於ケル小作争議ハ所謂思想ニヨリ更ニ
ルモノ殆ド之ヲ見ザルモノ不伴凶作ニ基因シ等々十
数件ヲ算シ多クハ三多摩地方ニ限ラレタルガ昨年
ハ震災ノ影響ヨリシテ例年ト異キテ異ニシ常陸北
豊島両郡ニ簇発セリ之レ震災直接ノ被害ト稱シ
住宅地化ニ基因スルガ如ク昨年發生額件數四〇件
（震災前七件）ノ多数ニ上リ從來嘗テ其ノ例ヲ見

ズ然レ既他府縣ニ於ケルカ如ク甚シキ紛争ヲ終ス
シテ互讓妥協若クハ所村有志ノ斡旋ニヨリ急ニ之
解決ヲ告ゲタリ

株式會社新鴻鐵工所臨時工

（昭和二十二年三月）

所在地下原郡常田町

労働者總數
及参加人員

總數五〇五名
参加人員三〇七名

（関東鉄工組合常田支部）

動機又ハ原因

會社ハ組合組織ニ没頭セル不良分子ト認ムル爲
工三名ニ對シ解雇ノ申渡シヲ爲シタルニ基因ス
解決条件